政策コメンテーター報告（第２回、意見照会期間：2015年２月27日～３月12日） 金城 棟啓：株式会社琉球銀行代表取締役頭取

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向		良くなっている	沖縄県経済は、前年が消費税率引き上げ前の駆け込みが発生している時期にあたることから、前年同期比でみると自動車や家電といった耐久消費財などといった消費や建設の一部にマイナスの数字がみられるものの、水準でみれば、依然として消費増税前を維持あるいは上回る状況にある。さらに観光では、例年のプロ野球春季キャンプ関連の入込に春節期間の訪日外国人観光客の増分が加わり、特に都市部である那覇市の宿泊施設が不足するほど好調であったことから、全体として拡大基調が継続している。
1	2015年３月上旬から中旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2014年12月上旬から中旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。		
経済の好循環実現に向けた取組について		－	
２－１	足下の企業収益の拡大が速やかに賃金上昇や雇用拡大につながり、更なる消費や投資の拡大に結び付くためにとるべき対応について、具体的なお考えがございましたら、500字以内でご記入ください。		
２－２	好循環が生まれ始めている一方、非正規労働者や中小企業等への波及が重要との指摘もございます。そうした観点から強化すべき取組について、お考えがございましたら300字以内でご記入ください。	－	